

Ⅱ 外来

診療科 又は 診療部門

【診療科】

眼科、耳鼻咽喉科頭頸部外科、放射線診断科、麻酔科、皮膚科、整形外科、形成外科
脊椎・脊髄外科、泌尿器科、精神科、乳腺外科、産婦人科、遺伝子診療科

【診療科以外】

生理機能検査室の検査介助（経食道心工コー・肝生検）、自己血採血

看護師数

看護師長 1 名、副看護師長 2 名、看護師 30 名

主な疾患

【がん】

喉頭がん、舌がん、悪性黒色腫、骨肉腫、膀胱がん、前立腺がん、腎がん、子宮頸がん、
子宮体がん、卵巣がん、乳がん、遺伝性腫瘍等

【非がん】

緑内障、白内障、網膜剥離、難聴、アレルギー疾患、変形性膝関節症、外傷、乳房再建、
リンパ浮腫、前立腺肥大、複合性局所疼痛症候群、精神疾患、女性生殖器疾患、周産期管理、
遺伝子疾患等

主な 治療・検査

【がん全般】

診断のための検査(内視鏡検査・超音波検査・生検等)、抗がん剤治療、手術前後の管理、
放射線治療中の管理等、がん遺伝子パネル検査、遺伝性腫瘍検査等

【非がん】

アレルギー負荷試験、眼・耳・鼻検査全般、各種レーザー治療、関節注射、遺伝性疾患のカウンセ
リング、出生前検査等

【外来手術】

良性腫瘍摘出術、白内障・翼状片手術、形成手術、上下肢手術（手根管症候群）等

看護の特徴

外来に勤務する看護師は、年齢層が幅広く多様なキャリアを持ったベテラン看護師と育児中の看護
師が活躍しています。

外来では最先端の新規治療が導入されています。日進月歩で飛躍する医療に対応するため、医師
と看護師共同で学習会を開催するなど最新の知見を広げています。

【療養指導】

在宅での医療ケアが必要な患者さんに継続看護を行い、セルフケアが出来るよう支援します。ま
た、在宅自己注射指導・フットケア・リンパ浮腫ケアの指導を行っています。

【入院前支援】

患者さんが安心して入院できるよう入院・検査・手術等の説明を行います。退院支援が必要と予
測される患者さんには、入院前支援担当部署への案内や病棟で開催される退院支援カンファレンス
で情報共有を行います。

【診察介助】

患者さんが安心して検査や治療が受けられるよう検査・処置・診察の介助を行います。

【I C 同席・意思決定支援】

がんの診断・治療・終末期ケア等の説明時には同席し、患者さんの理解の確認・意思決定支援を
行います。がん看護CNSや緩和ケアチームと連携し在宅療養支援やACPに取り組んでいます。

